

アジア・フレンドシップ・アワー

Asia Friendship Hour

インドネシアってどういう国？

講師：宮平 満氏（沖縄バプテスト連盟ジョイチャペル副牧師）



みやひら みつる
宮平 満 先生

インドネシアは、世界の中で一番イスラム教の多い国でもあります。このような国で、キリストの福音を伝えることは可能なのか？どのようにして、インドネシアのクリスチャンが、イスラム教社会で証を立てているのか？また、インドネシアで起こっているリバイバルはどのようにして起きたのかについて分かち合いさせていただきます。

その他、インドネシアの食文化、国民性、言語についてもお話させていただきます。

- 学歴： 沖縄県立具志川高等学校卒業（1993年）
名桜大学国際学部国際文化学科東南アジアコース卒業（1998年）
アメリカ・ポートランドバイブルカレッジ（2005年～2009年）
- 職歴： 沖縄県立具志川高等学校、沖縄県立コザ高等学校、クリスチャンスクール等で
教師として勤務（2001年～2004年）
ジョイチャペル副牧師として就任（2009年7月）
- 歩み： 与勝バプテスト教会でバプテスマ（洗礼）を受ける（1993年8月8日）
沖縄県県費留学生としてインドネシア、ガジャ・マダ大学でインドネシア文化を学ぶ
（1998年8月～2000年12月）

インドネシアとの出会い

大学時代に、東南アジアコースを選択していたこともあり、タイ、ベトナム、カンボジア、ラオス、ミャンマー、ブルネイ、マレーシア、インドネシア、シンガポール、フィリピン、東南アジア10カ国を訪問する機会が与えられました。その中でも、特に、インドネシアの文化、国民性に魅かれて、大学卒業後にもっとインドネシアを知りたいという強い思いが与えられ、県費留学生としてインドネシアに、約2年半学ぶ機会が与えられました。インドネシアでは、沢山の異文化体験を通し、私の人生観が変えられる時となります。今回、インドネシア留学であった色々なエピソードを話したいと思います。

【日時】2016年2月17日(水)18:00～20:00（第1部：講演 第2部：懇親会）

【場所】沖縄キリスト教学院 シャローム会館 1-2、1-3 及びラウンジ

【入場料】無料